

オーストラリア多文化共生社会体験プログラム 参加者募集のお知らせ

新潟大学では、新潟大学個性化科目（自由主題）「多文化共生社会体験 in AUSTRALIA I & II（開講番号190G3947/190G3948）」として、約5週間のオーストラリア短期留学プログラムを実施します。本プログラムは、受注型企画旅行として、株式会社JTBにて研修手続きの代行と旅行手配を行います。

1. 本プログラムの目的

- (1)海外での異文化体験 (2)英語研修

2. 応募資格

- (1) 原則として、2019年10月現在からプログラム実施期間を通して、本学の正規課程に在籍している学部生（原則1～2年生を対象としますが、3～4年生も申込み可能です。）
(2) 心身ともに海外での研修生活に耐えられる健康状態であること

3. 募集人数

最大20名程度（最少催行人数6名）

※応募者が6名を下回る場合は、催行中止の可能性があります。6名に達しなくても実施する場合がありますが、料金の変更の可能性があります。その場合は、参加の意思を改めて確認します。

4. 研修先

クイーンズランド工科大学インターナショナルカレッジ（クイーンズランド州ブリスベン市）
Queensland University of Technology (QUT) International College

5. 日程・内容

(1)日程：

2020年2月15日（土）出発、3月21日（土）帰国（36日間）※予定

(2)研修内容：

1. 異文化体験学習

- ・ホームステイによる異文化体験：多文化共生社会であるオーストラリアでの生活体験を目的として、5週間の研修期間中、現地でホームステイをします。
- ・課題別インタビューレポート：特定の課題について現地の一般市民等にインタビューを実施し、それをレポートにまとめます。

2. 英語研修

2月17日(月)から3月20日(金)まで、QUT International Collegeにて、レベル別にクラス分けされ、他国の学生とともにGeneral English コースを受講します。

希望する学生は、Diploma programs（例：Diploma in Business, Diploma in Information Technology など）を聴講できる場合があります。

6. 現地での宿泊

ホームステイ（QUTが提供するプログラム）。3食付き

7. 参加費用

本プログラムの参加費は1人あたり58万円程度（往復航空賃、燃油サーチャージ・空港税、現地での授業料、ホームステイ料金等を含む）と見込まれますが、為替レートの変動により、変更する可能性があります。上記参加費に、海外旅行保険料、危機管理サービス加入費用、現地でのお小遣いや雑費、パスポート取得費用などは含まれません。

8. 奨学金

一定の資格及び要件(別紙参照)を満たす学生(参加者の7割程度上限)は、(独)日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)による給付型奨学金14万円の申請対象となります。この奨学金は渡航中に支給対象学生の口座へ振り込まれます(渡航前には支給されません)。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、資格及び要件の確認を経て決定します。支給対象者となった学生には、JASSOの定める報告書等の提出が義務付けられています(提出期限厳守のこと)。

9. プログラムの募集説明会

次の日程でプログラムの募集説明会を行います。応募を検討する学生はいずれかの日程に参加してください。昨年度参加者による体験発表も行う予定です。

(日時)

・2019年10月21日(月)16:30~17:30

・2019年10月23日(水)12:00~12:45

※2日間とも内容は同じです。

(場所) 五十嵐キャンパス総合教育研究棟B棟3階 B351

10. 応募にあたっての注意事項

応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

(1)履修登録

参加決定後に学務情報システムで履修登録を行います。通常の履修登録期間とは異なりますので、参加決定後の指示に従ってください。

(2)事前講義・オリエンテーション

参加が決定した学生に対しては、11月~2月の間で事前講義・オリエンテーションを行いますので、必ずすべてに出席してください。

(3)レポートの提出

レポート課題の提出とその評価において条件を満たした学生には、4単位が認定されます。

(4)その他

- ・研修の途中参加(遅れて渡航)及び研修期間中の日本への帰国は認められません(親族の病気など緊急事態は除きます)。
- ・英語研修には全て出席してください(病気・ケガの場合を除きます)。
- ・渡航期間中は、本学が指定する海外旅行傷害保険及び危機管理サービスへの加入が義務付けられます。詳細は、参加決定後にお知らせします。

11. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、募集説明会に出席の上、以下(1)~(3)の応募書類を、下記応募締切までに留学交流推進課へ提出してください。

<応募締切>

2019年11月7日(木)15時

<応募書類>

- (1) オーストラリア多文化共生社会体験プログラム参加申込書(様式1)・・・パソコン入力、手書きのいずれでも構いませんが、フォーマットやページ数は変更しないでください。
- (2) 2019年度2学期のスケジュール(様式2, エクセル様式)・・・本様式のみ、紙媒体ではなく、電子媒体(エクセルファイル)で提出してください。
▶メールの宛先: studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp
- (3) 直近の成績証明書(和文)・・・各自で所属学部学務係又は学務部学生支援課、もしくは教務課にある端末で印刷してください。厳封は必要ありません。
▶様式1・2ダウンロード先:

<http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/short-term/>



12. 参加者の決定

応募書類と面接により参加者を決定します。異文化体験を主としたプログラムのため、現在の英語力については特段考慮しません。面接の日時及び選考の結果などは、電子メールにて学務情報システムアカウントにメール通知します。面接日時については、応募時に提出する2019年度第2学期のスケジュールを考慮のうえ、おおよそ11月13日（水）から19日（火）の、土日を除くいずれかの日時に実施する予定です。なお、参加が決まった学生には、下記の書類を提出いただきます。

<提出書類>

- ・誓約書（親権者等のサインが必要です。代筆はできません。）
- ・個人情報の使用に係る承諾書（研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学ホームページへ掲載することがあります。）

※上記書類については、参加が決まった後に詳細を説明します。

13. 参加決定後の辞退について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失うことにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。

14. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、参加決定後に取得申請してください。手続きについては、下記URLを参考に早めに行ってください。

- 1) 新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合

<新潟市 HP パスポートについて>

<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>

- 2) 新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合、新潟県パスポートセンターで申請することができます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kokusai/1203872491388.html>

15. アンケートについて

研修の前後にアンケートを実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。今後の留学プログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

16. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員：教育・学生支援機構コモシリテラシーセンター 准教授 池田 英喜
学務部留学交流推進課（五十嵐キャンパス総合教育研究棟 D 棟 3 階）海外留学担当

E メール：studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp 電話 025-262-7631